ドン・アルバロの取り 次ぎによって得られ た恵み

聖性の誉れのある人に、取り次ぎを願うことは、教会において一般に行われていることである。オプス・デイの列である。オ別聖請願事務所に寄せられた、ドン・アルバロによる取り次ぎの恵みを数例紹介する。

2006/11/04

偏頭痛の三年間

1998年11月、偏頭痛の発作がはじまりました。それまで経験したこともない、大変な痛みでした。最初の一年間は、月に4、5回ほど起こっていましたが、次第に悪化して、月に10回も起こるようになりました。職場では就業困難とされ、一部の仕事しか任されなくなりました。

2001年の9月になると、さらに頭痛が頻繁に起こるようになりました。 11月に入ると、2日毎に発作が起こるほどになり、とうとう仕事を続けられなくなりました。就業不能者としての手続きを行い、この11月には事実上、働かない状態になりました。

会社の医師と相談の上で、まったく 仕事をしないことにしました。とい うのも、わずか2時間だけの仕事で あっても、とてつもなく努力を要す るからでした。頭痛が始まると処方 されている薬を飲めば、少しは痛み が軽減します。しかし、気分が悪く なるのです。

どうしたらよいのか分からず、暗中 模索の状態でしたが、この11月の間 に、ノベナ(九日間の祈り)をする ことにしました。ドン・アルバする るのでした。ドン・のでれました。 週間たっても、頭痛は改善されま人 が霊的に癒されたのです。そさした が霊的に癒されたのです。と に、私は大きな慰めを受け、した 心を込めて祈るようになりました。

そして、12月12日、それはグアダルーペのマリア様の記念日でしたが、この日、3回目のノベナを終えました。そして、この日に起こったのではました。そのものだったのです。3年間も苦しんでいた偏頭痛が、ドン・にとても感謝しています。偏頭痛が去ってからは、私の生活に以前の通りになりました。仕事に復

帰し、旅行も読書も音楽鑑賞も、何でも楽しむことができるようになりました。

M.S. ユトレヒト (オランダ)

仕事さがし

その通りにすると、なんと、すぐに 友人からの電話がかかってきたので す。その友人の知人が、信頼できる 管理の仕事のできる人を緊急で探し ているというのです。私はすぐに紹 介してもらい、面接を受けました。 一週間後にはもうその職場で仕事に 就いていたのです。仕事はとてもう まく行っています。ドン・アルバロの 取り次ぎであったことは間違いあり ません。今、私は、機会あるごと に、この恵みについて人々に話して います。もちろん、今も、ドン・アル バロに祈り続けていますし、望んで いた願いをかなえてくださり、素晴 らしい仕事を与えてくださった神様 に心から感謝しています。

L.G.P. マラカイボ(ベネズエラ)

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/don-arubaronoqu-rici-giniyotsutede-raretahui-mi/ (2025/12/11)